

STOP! HATE SPEECH

ヘイトスピーチ、許さない。

特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動を見聞きしたことがありますか。
こうした言動は、人としての尊厳を傷つけたり、
差別意識を生じさせることになりかねず、許されるものではありません。
違いを認め、互いの人権を尊重し合う社会を共に築きましょう。

ヘイトスピーチ解消のための法律が施行されました!!

【本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律】が
平成28年6月3日から施行されました。

詳しくは

http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken04_00108.html

ヘイトスピーチ、許さない

検索



法務省人権擁護局・全国人権擁護委員連合会

ヘイトスピーチ解消のための法律「本邦
外出身者に対する不当な差別的言動の解消
に向けた取組の推進に関する法律」が施行
され、本年6月3日をもって施行後5年を
迎えましたが、いまだ特定の民族や国籍の
人々を排斥する差別的言動が発生していま
す。

こうした言動は、人々に不安感や嫌悪感
を与えるだけでなく、人としての尊厳を傷
つけたり、差別意識を生じさせることとな
りかねず、許されるものではありません。

違いを認め、互いの人権を尊重し合う社
会を共に築きましょう。

ヘイトスピーチによる被害など、人権に
関する問題でお悩みの方はご相談ください。

▶▶みんなの人権110番

【電話】0570-003-110

▶▶外国語人権相談ダイヤル

【電話】0570-090-911

問生活環境課 ☎(57)4132

広報連絡委員レポート№.422



新しい喜び

広報連絡委員 石川 清

以前から『野木町の名木』のような本に目を通
すことが好きでした。最近、昔から地域の方々
が見守り育ててきた木々が失われつつあるよう
な林が多くなってきた気がします。

近年、かつてのような大型の開発、特に団地の
開発が少なくなったのは、最近の日本経済の状
況によるものなのでしょうか。

開発が減ったことは、町の発展にとっては負の
傾向かもしれませんが、町の自然環境にとっては
良い傾向であると言えます。

ですが、目を周囲の林に向けると、その多くで
雑草が鬱蒼と茂り、先を見通せないほどで、手入
れをされず放置されているようです。

かつては山桜、木蓮、コブシ、ツツジ、ユリ等
の様々な花が咲いていました。現在はそれらの
花々は咲いておらず、かつての情景を見られ
ないことをとても寂しく思います。

しかし、足元に目を向けると、その寂しい気持

ちを奮い立たせるような自然の面影が出現して
来たことに気が付きました。

毎日早朝や午後の犬の散歩の時に通る田畑の歩
道、林や家々の周囲にある草地等に見える色鮮
やかな草花が春の始まりの肌寒さを忘れさせて
くれます。

ピンクの花のカタクリ、ホトケノザ、アザミ、
サクラソウ、レンゲや白い花のハルジオン、シ
ョウジョウバカマ等や、オレンジ色のボケ、紫
色のリンドウ、ノジスミレ、オオイヌノフグリ
の他にジューヒトエ、ダイコンの花、タンポポ
、ヘイチゴ、ニリンソウ、ナズナ、ハコベ等々
の花々が咲き誇っています。

忙しく過ごしていると見過ごしてしまいがちな
足元の小さな自然に、日々新しい喜びを与えら
れています。

これからも多種多様な草花を見つけた時の
喜びをもっと味わいたい、今日も野木町を
歩いています。

